

学校だより

我武者羅

上野原西中学校 学校通信

第 8 号

令和 4年 11月 30日 (水)

文責 校長 長谷川 英信

TEL 62-3103

県大会に出場！支部の代表として、最後まで粘り強く、全力を尽くして戦いました！！

支部大会の結果を受け、バレー部、男子バスケ部、女子バスケ部、卓球部、剣道部、陸上部が県大会に出場しました。支部代表として、最後まで諦めることなく頑張っていました。今回はこれまで以上に県大会に出場できた部が多く、選手達にとってもとても良い経験になったと思います。これから冬に向け、基礎練習、体力練習に打ち込み、春に花咲く部活動につなげていってほしいです。

○バレー部 (八田中学校体育館)

上野原西中 0 対 2 長坂中

○女子バスケ部 (昭和町総合体育館)

上野原西中 63 対 93 忍野中

○男子バスケ部 (高根中学校体育館)

上野原西中 18 対 50 甲府城南中

○陸上部 (小瀬スポーツ公園陸上競技場)

1 年男子リレー (梶原君・杉本君・束村君・恵本君)

1 年 100M 杉本君 1 年走高跳 束村君 (3 位) 1 年 800M 恵本君 (5 位) 1 年 800M 加藤さん (4 位)

1 年 3000M 梶原君 1 年走幅跳 上條さん・竹村さん 共通走高跳 萱沼君 共通 110MH 天野君

共通 100M 萱沼君・和田さん 共通走幅跳 高岩君 共通走幅跳 佐藤さん・河原さん

○剣道部 (小瀬スポーツ公園武道館)

団体 1 回戦 上野原西中 3 対 2 梨大付属中 2 回戦 上野原西中 1 対 4 忍野中

個人 山口君 (2 回戦進出) 梶原君 (1 回戦敗退)

○卓球部 (小瀬スポーツ公園体育館)

団体 1 回戦 上野原西中 3 対 2 三珠中 2 回戦 上野原西中 0 対 3 山梨学院中

個人 関原君 (3 回戦進出) 奈良君・内田君・大神田君・大神田さん (2 回戦進出)

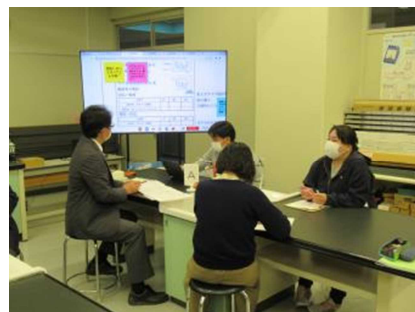
新海さん・富田さん・幡野さん (1 回戦敗退)



「学び続ける教師」めざし、西中職員も授業力向上に向け研修を進めています！！

コロナ禍での社会的閉塞感の高まり、情報社会の発達と推進、生徒の多様性への対応、特性を持った生徒への個別の対応等の学校教育を取り巻く環境の激変により、学校の在り方についても変化してきています。

環境の変化や生徒の変化に対応し、生徒達に社会を生き抜く力の育成のため、これまで以上に教師には、資質・能力の向上が求められています。その中で、西中では学校内の研修を年間11回計画し取り組んでいます。テーマを「協働的に学び、自己の学びを実現する生徒の育成」としてPC端末の効果的な活用を一つの柱として研究に取り組んでいます。11回のうち2回は、県に講師を派遣してもらいました。これからの時代に向け、目指すべき学習、「個別最適な学び」「協働的な学び」について「集団分析検査」の効果的な活用についての講義を受けました。グループ討議をしたり、ケースを想定した教師の対応についてシュミレーションしたりと実践的な研修でした。また、今年度は理科と数学に重点を置き、2名の先生に研究授業を実施してもらう予定となっています。今月には、理科で相川先生に1年生の授業を公開してもらい、全教職員が参観し、教師の授業の進め方、質問の仕方、生徒の発言や生徒の反応について記録をとって終了後に研究会を持ちました。この日にも県に講師を要請し、外からの視点で指導助言をいただきました。教科の違いはあっても、教えること、生徒との関わり、授業の進め方など共通している部分はとても多く、他教科の視点で自分事として意見を出し合っていました。この日の授業に向け、授業の進め方について教師はシナリオのようなものを作成します。この作成段階から、職員が一丸となって関わり作り上げてきました。より分かりやすく、より魅力のある授業を目指して取り組んできました。当日は、生徒達も本当によく発言したり、実験に取り組んだり、充実した学びが進められました。授業後の研究会では、講師の先生や本校職員からも良かった点や課題点について多く出され、次につながる研修となりました。まだまだこれからも授業研究や、学級づくり、生徒指導についての研修会を予定しています。常に時代に対応できる、学び続ける教師集団を目指し、頑張っていきたいと思っています。生徒の健やかな成長には、教師と保護者、そして地域の連携が不可欠です。研究会でも話をしていますが、「互いにわかり合えるまで議論すべきです」この実践が必要です。何かありましたら学校へ話をさせていただきたいです。これからもご支援とご協力をお願い致します。



生徒会選挙から学ぶ、社会の一員としての責任と行動、そして人との関わり！！

先日、来年度の生徒会役員選挙が行われました。演説会では、高い志を持ってやる気に満ちた表情で、自らの主張を力強く話してくれました。立候補者の中から役員を選ぶ選挙（人を選択し、決定する）について、全校での学習の場として、選挙管理委員会を中心に取組がありました。校長の話では、投票する1票には責任と信頼、そして支援の約束が含まれていること。大人の社会も同じで、18歳からは君たちもこの国の政治の責任を負うこと、そんな話をさせてもらいました。「西中のために頑張る人」、「それを全力で支援する人」、この関係が強固であればあるほど、西中は飛躍するでしょう！これからの西中が本当に楽しみになりました。